

河合塾エンリッチ講座

2018

うな  
唸って語れば  
絵が謡かぶ!

日本の伝統芸能を支える三味線音楽・義太夫節に懸ける!



●太夫・竹本 京之助

たけもと きょうのすけ  
東京都出身。大東文化大学日本文学科卒業。  
舞台女優活動中に、人間国宝・竹本駒之助の義太夫節に出会い、そして入門。  
2006年、国立演芸場にて初舞台。  
2015年、義太夫協会新人奨励賞受賞。  
2015年、義太夫協会新人奨励賞受賞。  
定例公演「女流義太夫演奏会」、若手演奏会等出演。  
その他、文化庁「文化芸術による子供の育成事業」や東京都アーツカウンシル東京の主催事業などに数多く参加。ワークショップなどの次世代への普及活動にも積極的に、何よりの華のある舞台に期待が寄せられている。



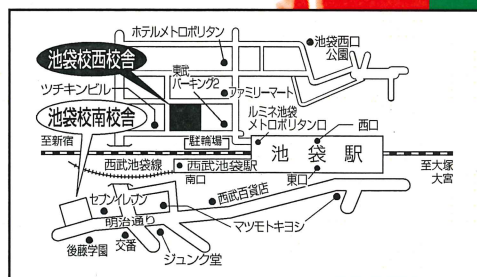
●三味線・鶴澤 賀寿

つるさわ かつす  
大阪府出身。上智大学文学部英文学科卒業。  
(社)義太夫協会が主催する義太夫教室終了後、女流義太夫における現在唯一の人間国宝・竹本駒之助に師。  
1998年、国立演芸場で初舞台。  
2004年、義太夫協会新人奨励賞受賞。  
ひとみ座の女流楽口シニア公演「ウシントン」様まじりの海外公演、また文化庁「文化芸術による子供の育成事業」に参加するなど、若い世代への普及活動でも活躍中。  
努力と経験を積み重ねた着実な演奏で、通好みの貴重な存在となっている。

日本の伝統芸能を代表する人形浄瑠璃・文楽、そして歌舞伎……  
ともに「義太夫節」がないと幕が開きません。今から300年前の元禄時代。  
近松門左衛門が描いた物語を、三味線に乗ってドラマチックに語ったのが竹本義太夫でした。  
その表現は人々の心を捉え、絶大な人気を誇ったことから「義太夫節」として今に受け継がれています。  
大棹三味線の響きと、全身全霊で「語る」表現力は圧倒的！  
聴き手の心を鷲掴みにします。  
唸って語れば脳裏に絵が浮かんでくる……  
思い切り想像力が刺激されるのです。  
物語のクライマックスでのボルテージは最高潮！  
針はレッドゾーンを軽く振り切り切ります。  
そんな義太夫節の魅力に憑りつかれ、伝承と普及に懸ける竹本京之助と鶴澤賀寿。  
迫力満点の演奏と、義太夫節の世界に居場所を見つけた二人の熱い想いを体感してください！

●司会：小野木 豊昭 (古文科講師)

6月28日(木) 18:00~19:30  
池袋校西校舎 3A教室



入場無料  
申込不要

〒171-0021 豊島区西池袋 1-3-12  
☎ 0120-198-630  
●JR:西武池袋線・東武東上線・東京メトロ丸ノ内線・有楽町線・副都心線池袋駅  
メトロポリタン口より徒歩1分

※どなたでも自由に参加できます。